



☆☆☆

目次

☆☆☆トピックス☆☆☆

- ☆理系女性活躍促進支援システム「リケジョナビ」を公開 (3/17) ☆
- ☆平成 29 年度 総会のお知らせ (5/31) ☆
- ☆【予告】平成 29 年度活動成果報告会 (5/31) ☆
- ☆【予告】CTO 交流会 ((株) KRI 殿視察) (4/28) ☆
- ☆【予告】産業技術政策懇談会 (5/12) ☆
- ☆【予告】研究産業技術懇談会 (産総研若手研究者交流会) (5/18) ☆

☆新市場創造型標準化制度－日本規格協会☆

- 1◆報告－事業活動(委員会他)◆
- 2◆報告－理事会、運営委員会等◆
- 3◆実績・予定－協会スケジュール◆
- 4◆編集後記◆

☆☆☆トピックス☆☆☆

☆理系女性活躍促進支援システム「リケジョナビ」を公開 (3/17) ☆

理系女性活躍促進支援事業(平成 28 年度経産省補助)で開発を進めていた「リケジョナビ」を公開しました。このなかで、会員企業をはじめ約 200 社にご回答いただいたアンケート調査「理系学生の採用時に求めるスキル」の結果を業種別にまとめて学生に情報提供しています。ご協力に感謝申し上げます。(上記アンケート調査は、継続実施中ですので追加回答可能です。)

また、3 月 28 日に本事業の平成 29 年度継続採択が決定しました。個別企業の採用ニーズ等を学生に提供するなど、より一層の企業・学生向けサービスの向上を図ります。引き続きよろしくお願い申し上げます。

☆平成 29 年度 総会のお知らせ (5/31) ☆

一般社団法人研究産業・産業技術振興協会の本年度総会を 5 月 31 日(火)に開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

日 時：5 月 31 日(火) 16:30(予定)～(懇親会/17:30～)

開催場所：総会会場 KKR ホテル東京 11 階 白鳥の間

懇親会会場 KKR ホテル東京 11 階 丹頂の間(活動成果報告会懇親会と同)

<http://www.kkr-hotel-tokyo.gr.jp/000/access.html>

☆【予告】平成29年度活動成果報告会(5/31)☆

平成28年度の当協会の活動内容を発表する報告会を、5/31に開催いたします。  
詳細プログラムにつきましては、決まり次第HPにてご案内いたしますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。  
また、報告会終了後、懇親会を開催しますのでこちらにも併せてご参加くださるようお願いいたします。

日時：5月31日(火)10:00～(懇親会/17:30～)

開催場所：報告会会場 安田コミュニティープラザ竹橋・大手町会議室

<http://www.yasuda-re.co.jp/meeting/oote/map.html>

懇親会会場 KKR ホテル東京11階 丹頂の間(総会懇親会と合同)

☆【予告】CTO交流会((株)KRI視察)☆

株式会社KRI及び京都大学のご協力を頂き下記の要領で開催することとなりました。  
詳細につきましては近日中にご案内し参加者を募ります。ご検討よろしくようお願い申し上げます。

概要：株式会社KRIの施設・設備の概要説明と見学(リチウムイオン電池の試験、評価、開発等)

講演：リチウムイオン電池及び革新電池の現状と展望

京都大学大学院地球環境学堂・工学研究科教授 安部武志氏

開催日時：4月28日(金)13:15開始

開催場所：株式会社 KRI TEL(075)322-6830

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク 1号館3

階他

URL：<http://www.kri-inc.jp/aboutkri/profile/map/mapk.html>

☆【予告】産業技術政策懇談会☆

経済産業省において産業技術政策の企画立案に関わる担当者(課室長及び企画調整担当課長補佐クラス)と企業の研究開発・技術企画部門の担当責任者(研究所長、部課長クラス)による「産業技術政策懇談会」を下記の要領で開催することにしました。  
詳細につきましては近日中にご案内し、参加者を募ります。

開催場所：JRI A会議室

開催日時：原則として奇数月の第2金曜日 16:00～17:30 終了後懇談会

第1回 5月12日(金)：経済産業省大臣官房参事官(イノベーション推進担当)竹上 嗣郎 氏

竹上参事官は内閣府戦略的イノベーション創造プログラム担当参事官を兼任しており、総合科学技術イノベーション会議の最新動向や関連政策・予算について話題提供いただく方向で調整しています。

第2回以降は、7月14日(金)、9月15日(金)、11月10日(金)、平成30年1月12日(金)、3月9日(金)に開催する予定です。

☆【予告】研究産業技術懇談会(産総研若手研究者交流会)☆

産業技術総合研究所の若手研究者との技術交流会を下記のとおり開催します。詳細につきましては近日中にご案内いたし、参加者を募ります。

第1回 5月18日(木)

1. オペランド電子状態解析に立脚した低温環境作動二次電池の開発  
省エネルギー研究部門 エネルギー界面技術グループ 主任研究員 細野 英司
2. 植物バイオの最先端技術開発  
生物プロセス研究部門 植物機能制御研究グループ 主任研究員 光田 展隆

3. 2030年へ向けたIoTセキュリティアーキテクチャの構築  
情報技術研究部門 サイバーフィジカルウェア研究グループ 研究グループ長  
大岩 寛

第2回 6月15日(木)

1. 全上場企業の温室効果ガス排出量のDB構築、2万件の電力消費実態データの解析  
～私達は環境ビッグデータをどのように活用すべきなのか?その基礎的知見～  
安全科学研究部門 社会とLCA研究グループ 主任研究員 本田 智則
2. テラヘルツ波の精密計測  
物理計測標準研究部門 高周波標準研究グループ 研究グループ長 飯田 仁志
3. 高性能アンモニア吸着剤の開発  
ナノ材料研究部門 ナノ粒子機能設計グループ 研究グループ長 川本 徹

第3回 7月20日(木)

1. 超高気孔セラミックス材料プロセス技術  
構造材料研究部門 セラミック組織制御グループ 主任研究員 福島 学
2. 土壌・水中の汚染物質の測定技術の開発と国内・国際標準化  
地圏資源環境研究部門 地圏環境リスク研究グループ 主任研究員 保高 徹生
3. 電子スピンをを用いたスピントルク発振素子  
スピントロニクス研究センター 総括研究主幹 久保田 均

開催場所: 研究産業・産業技術振興協会 会議室

<http://www.jria.or.jp/about-jria/access.html>

開催時間: 13:30-17:00 (発表1時間/人、30分質疑応答)

終了後簡単な懇親会を予定しています。

3回の研究産業技術懇談会を開催し、参加者の意見により9月の総合役員会・理事会において継続・中止の審議をいただく予定です。

☆新市場創造型標準化制度ー日本規格協会☆

新市場創造型標準化制度につきましては、昨年までに23テーマ(内、国際提案を1件含む)が同制度の対象となり、既に5件のJISが公示されました。

JRIAでは日本規格協会のパートナー機関としてこの新市場創造型標準化制度の活用のお手伝いをさせていただきます。先ずはご興味をお持ちの会員企業様対象に、制度の詳細説明、相談会を企画いたしますので、できれば今年度中に事務局まで依頼して戴ければ幸いです。

-----☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

#### 1◆報告ー事業活動(委員会他)◆

☆-----▽-----・-----☆-----・-----▽-----☆

☆以下の事業は競輪の補助金を受けて実施しているものです☆

☆競輪補助事業ホームページ <http://ringring-keirin.jp/> ☆

☆-----△-----・-----☆-----・-----△-----☆

2/14 ナノ元素標準化検討委員会が開催されました。

☆委託事業・補助事業

3/15 サイレントチェンジ研究開発委員会が開催されました。

☆自主委員会

2/20 検査分析委員会が開催されました。

2/21 環境技術調査委員会が開催されました。

2/22 先導技術研究会・幹事会が開催された。日本アイ・ビー・エム（株）東京基礎研究所技術理事武田浩一氏より「IBM Watson とコグニティブ・コンピューティングの展望」と題してご講演いただき、その後活発な意見交換が行われた。

3/13 平成 28 年度の検査・分析員委員会活動が終了し、成果報告書を完成させました。5 月 31 日の活動成果報告会において、山本委員長（（株）住化分析センター）が報告します。

2◆報告－理事会、運営委員会等◆

★運営委員会(2/27)★

下記を議題とし説明、質疑応答ののち了解されました。

1. 「中長期観点に基づく J R I A の事業展開（中長期ビジョン）」について
2. ロボティックバイオロジーコンソーシアム（仮称）の設立について
3. 第 1 3 回総合役員会、第 1 5 回理事会提出議題
  - (1) 平成 2 8 年度活動概要及び決算見込みについて
  - (2) 新規会員加入および退会
  - (3) 中長期観点に基づく J R I A の事業展開（中長期ビジョン）について
  - (4) 平成 2 9 年度事業計画及び収支予算（案）について

★総合役員会・理事会(3/8)★

下記議題につき説明し、ご了解、ご承認いただきました。

- (1) 中長期観点に基づく J R I A の事業展開  
「（仮称）中長期ビジョン」の策定について（案）
- (2) 平成 2 8 年度活動概要と決算見込み
- (3) 平成 2 9 年度事業計画（案）と収支予算案承認の件
- (4) 新規会員入会の件  
その他報告・活動成果報告会プログラム案

3◆実績・予定－協会スケジュール◆

（予定は確定分のみ掲載しています）

< 2 月 >

- 2/ 1 先導技術交流会・シンポジウム
- 2/ 2 先導技術研究会・北九州地区視察
- 2/ 7 検査・分析ハイレベル会合
- 2/ 7 技術系人材委員会
- 2/ 8 触感測定研究会
- 2/10 サステイナブル委員会
- 2/14 ナノ元素標準化検討委員会
- 2/20 検査分析委員会
- 2/21 環境技術調査委員会
- 2/22 先導技術研究会・幹事会
- 2/27 運営委員会

< 3月 >

- 3/ 8 総合役員会・理事会
- 3/13 検査分析委員会
- 3/15 サイレントチェンジ研究開発委員会
- 3/31 平成 28 年度事業完了日

< 4月 >

- 4/17 検査・分析委員会
- 4/24 企画評価 WG
- 4/28 CTO 交流会 ((株)KRI)

< 5月 >

- 5/ 8 第一回経営改善委員会
- 5/12 産業技術政策懇談会
- 5/16 運営委員会
- 5/18 研究産業技術懇談会 (産総研若手研究者交流会)
- 5/31 活動成果報告会
- 5/31 総合役員会・理事会・通常総会

○最新の協会スケジュールは、HP のトップで参照できます。

・ <http://jria.or.jp/>

4 ◆編集後記◆

- ・最後までお読みいただきありがとうございました。
- また、皆様の忌憚のないご意見を頂戴できればと存じます。

---

\*\*\*\*\* 研究産業・産業技術振興協会(JRIA)ニュースについて\*\*\*\*\*

- ・本ニュースは、関係部署に転送いただき、ご活用いただけますと幸いです。
- また、非会員関係先等への転送にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・バックナンバー : <http://www.jria.or.jp/jria-news/main.html>
- ・JRIA ニュースの送付先アドレスの変更やご不要な場合は下記事務局までご連絡願います。

---

研究産業・産業技術振興協会(JRIA)ニュース 2017.3号 Vol.170 2017/3/31 発行

発行元 一般社団法人 研究産業・産業技術振興協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-23-1

クロセビア本郷ビル 2F

TEL. 03-3868-0826 FAX. 03-5684-6340 <http://www.jria.or.jp/>

事務局 企画交流部主任 松田香織、企画交流部長 松岡太郎

E-mail:matsuoka@jria.or.jp

---